

# 翻訳コミュニティ集まれ！ Eclipseベースの翻訳支援ツール

Open Source Conference 2009 Fukuoka

2009年12月5日

Eclipse日本語化コンソーシアム

代表幹事: NECソフト株式会社

森 素樹(もり もとき)

# 自己紹介

---

■ 森 素樹(もり もとき)

■ NECソフト株式会社 VALWAYテクノロジーセンター勤務

■ 本務の傍ら Eclipse統合開発環境の日本語化活動

- 日本語ヘルプ付きの言語パックをEclipse Foundationからリリースした

# 翻訳支援ツールBenten (仮称)

## 「誰でも、うまく、楽に」 翻訳コミュニティを実現！！

### 誰でも

フリーで使える。これまでも商用製品では存在したが高価だった「統合翻訳環境」を、誰でも自由にダウンロードして利用できる形にした。

### うまく

本格的な翻訳メモリを統合。過去訳と用語集を有効に利用することで、ぶれの少ない統一感ある翻訳が、複数人による分担作業でも可能。

### 楽に

翻訳エディタに、翻訳メモリ参照、用語集参照、およびバリデーターといった支援機能を統合。不要な操作を大幅に低減し、必要な翻訳作業に集中できる環境を提供。

# 我々のアプローチ

## 目標

■ 継続可能な翻訳コミュニティの実現

■ 小さなコアで運用可能

- 少人数のコアメンバーで立ち上げ、運営ができるように

■ 翻訳品質のコントロール

- コミュニティの方針に合わせて、商用品質も実現できるように

## 特徴

■ 実装形式

- クライアントはEclipseプラグインの形で実装
- レビュー重視のため、翻訳中間形式(XLIFF)ファイルを編集

■ オープンソース

- Eclipse Public Licenseで開発
- 無償で利用可能に

## コンセプト

■ 翻訳メモリの利用

- 多人数での翻訳による訳のブレを抑え、効率的な差分翻訳を実現する

■ レビューの重視

- 技術者によるレビューによって品質を確保する仕組みを提供

■ ロール(役割)の定義

- 翻訳コミッターの概念を導入し、翻訳品質のコントロールを可能に

■ 翻訳ワークフローの整備

- 翻訳コミュニティでレビューサイクルをまわすフローをツールで支援

## コンセプト

### 翻訳メモリの利用

- 多人数での翻訳による訳のブレを抑え、効率的な差分翻訳を実現する

### レビューの重視

- 技術者によるレビューによって品質を確保する仕組みを提供

### ロール(役割)の定義

- 翻訳コミッターの概念を導入し、翻訳品質のコントロールを可能に

### 翻訳ワークフローの整備

- 翻訳コミュニティでレビューサイクルをまわすフローをツールで支援

# 翻訳メモリ (Translation Memory: TM) とは

TRADOSは、SDL Internationalの登録商標です。

- SDL Trados<sup>®</sup>\*1 など、翻訳支援ソフトウェアを利用して作成 (\*1翻訳業界では標準的なソフト)
- 翻訳しながら原文、訳文をペアで保存し、再利用していく
- 完全一致文、繰り返し文、あいまい一致文を使い分け
  - 用語スタイルの統一が可能 — 品質の向上
  - 原文が同じなら訳さないで済む — コスト削減
    - ・ バージョンアップ時は差分だけ翻訳すればよい
- Word、FrameMaker、InDesign、HTML、XML等、多様なソフトウェアに対応





## 【付録】翻訳メモリ(TM)ツール

---

自動的に翻訳するシステム(機械翻訳)ではなく、「人間が翻訳することを支援する」ツール。

「高品質な」翻訳データを蓄積することにより翻訳を効率化

- 過去訳に完全一致したら翻訳不要
- 部分一致には過去訳から類似訳を参考表示
- 翻訳結果を随時追加することで効率化を加速
- 翻訳者複数人で共有することにより、ぶれの少ない平行作業が可能となる

翻訳業界では常識(!)のツール。

OSSではOmegaT、商用ではTRADOSが有名

ただし、過去資源の翻訳メモリが存在せず、改版作業の場合、TMを作成する必要があるため、初期投資が必要

## コンセプト

### ■ 翻訳メモリの利用

- 多人数での翻訳による訳のブレを抑え、効率的な差分翻訳を実現する

### ■ レビューの重視

- 技術者によるレビューによって品質を確保する仕組みを提供

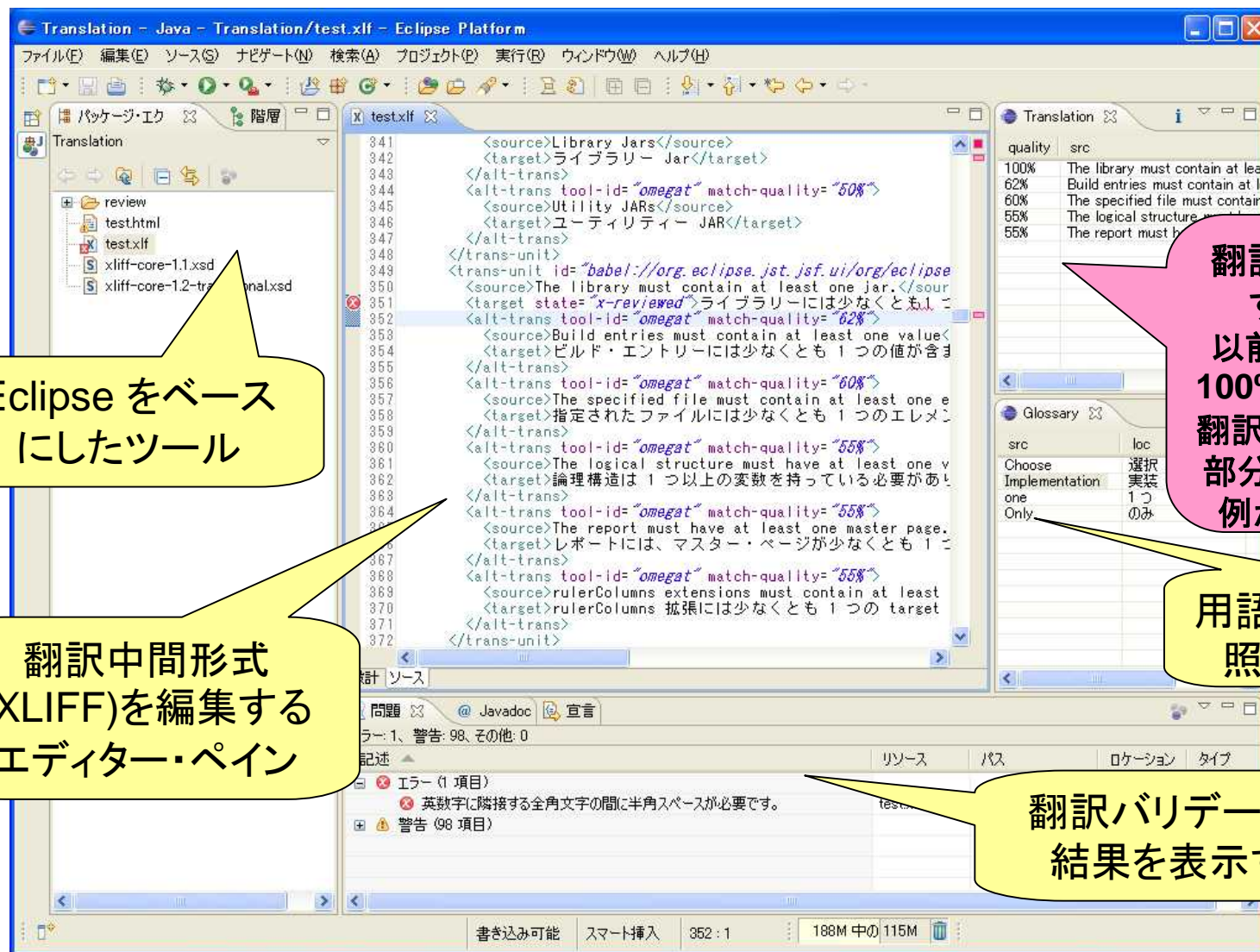
### ■ ロール(役割)の定義

- 翻訳コミッターの概念を導入し、翻訳品質のコントロールを可能に

### ■ 翻訳ワークフローの整備

- 翻訳コミュニティでレビューサイクルをまわすフローをツールで支援

# 翻訳支援ツール(イメージ図)



Eclipse をベースにしたツール

翻訳中間形式 (XLIFF) を編集するエディター・ペイン

翻訳メモリを参照するビュー。以前の翻訳結果と100%マッチすれば、翻訳の必要が無い。部分マッチでも似た例が表示される。

用語対訳集を参照するビュー

翻訳バリデーターの検証結果を表示するビュー

## コンセプト

### 翻訳メモリの利用

- 多人数での翻訳による訳のブレを抑え、効率的な差分翻訳を実現する

### レビューの重視

- 技術者によるレビューによって品質を確保する仕組みを提供

### ロール(役割)の定義

- 翻訳コミッターの概念を導入し、翻訳品質のコントロールを可能に

### 翻訳ワークフローの整備

- 翻訳コミュニティでレビューサイクルをまわすフローをツールで支援

# ルール(役割)の設定

## 翻訳コーディネータ

- 翻訳対象物の優先順位付け、割り振り

## 翻訳コミッター

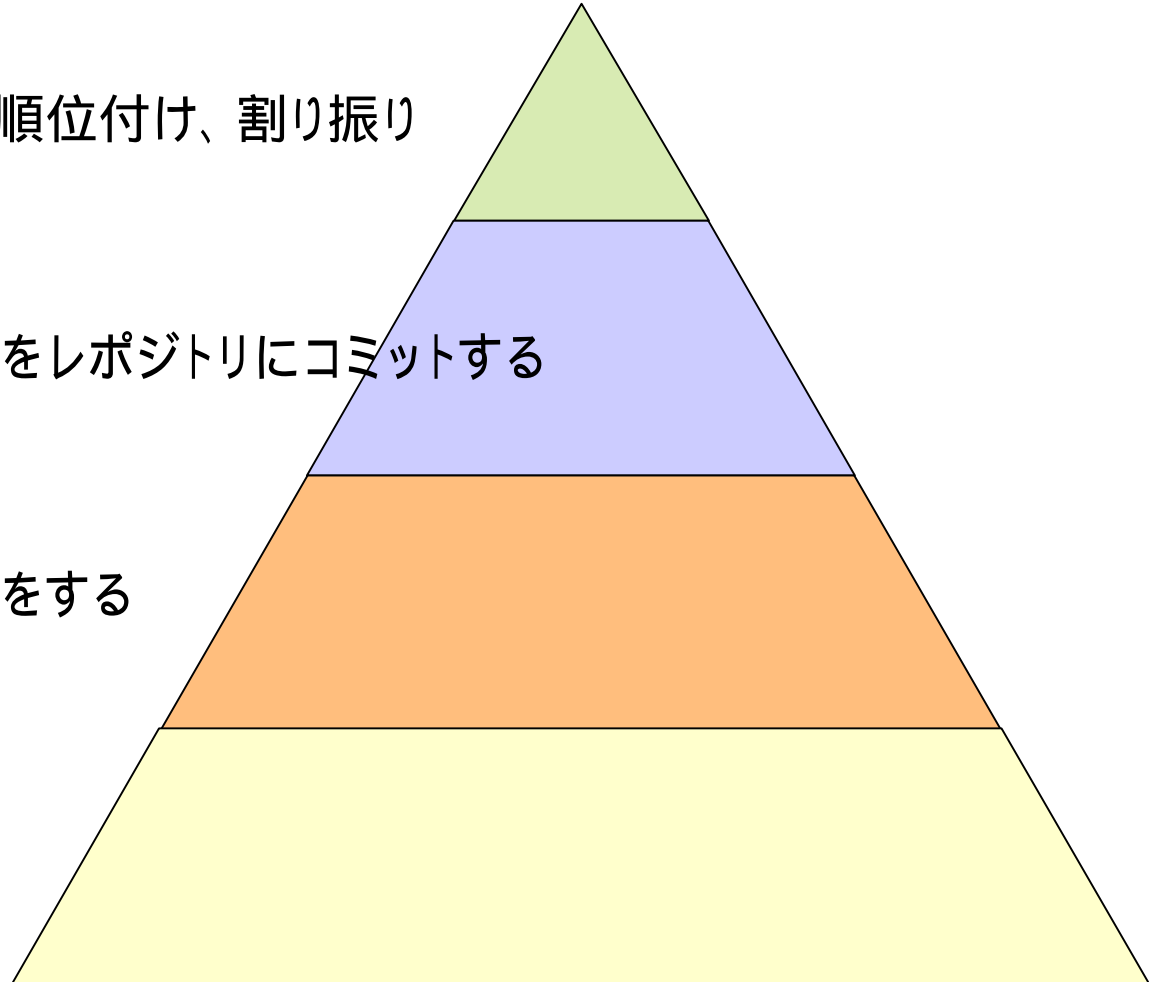
- レビュー済の翻訳物をレポジトリにコミットする

## レビューア

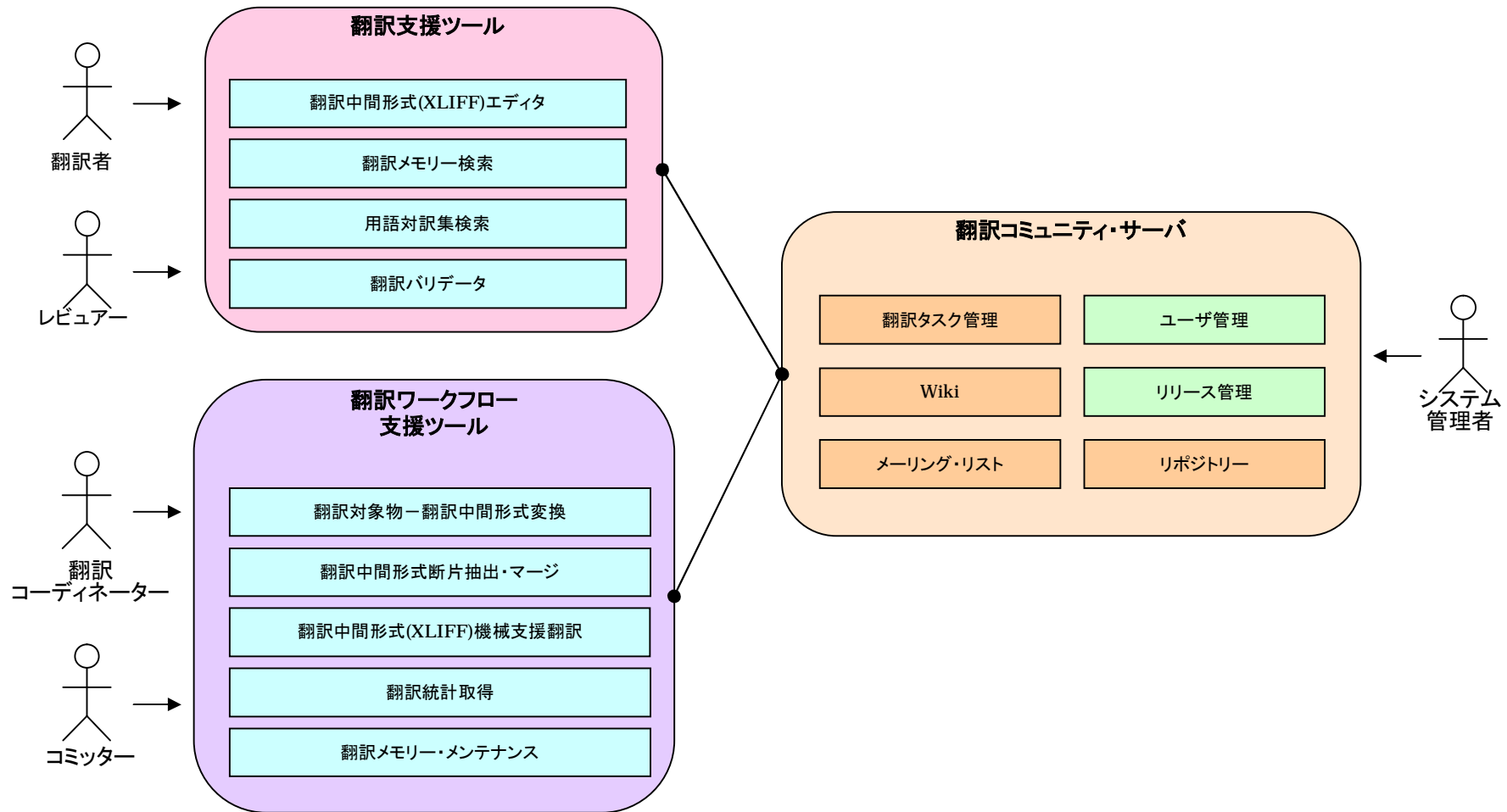
- 翻訳物件のレビューをする

## 翻訳者

- 翻訳する



# ロール(役割)



## コンセプト

### ■ 翻訳メモリの利用

- 多人数での翻訳による訳のブレを抑え、効率的な差分翻訳を実現する

### ■ レビューの重視

- 技術者によるレビューによって品質を確保する仕組みを提供

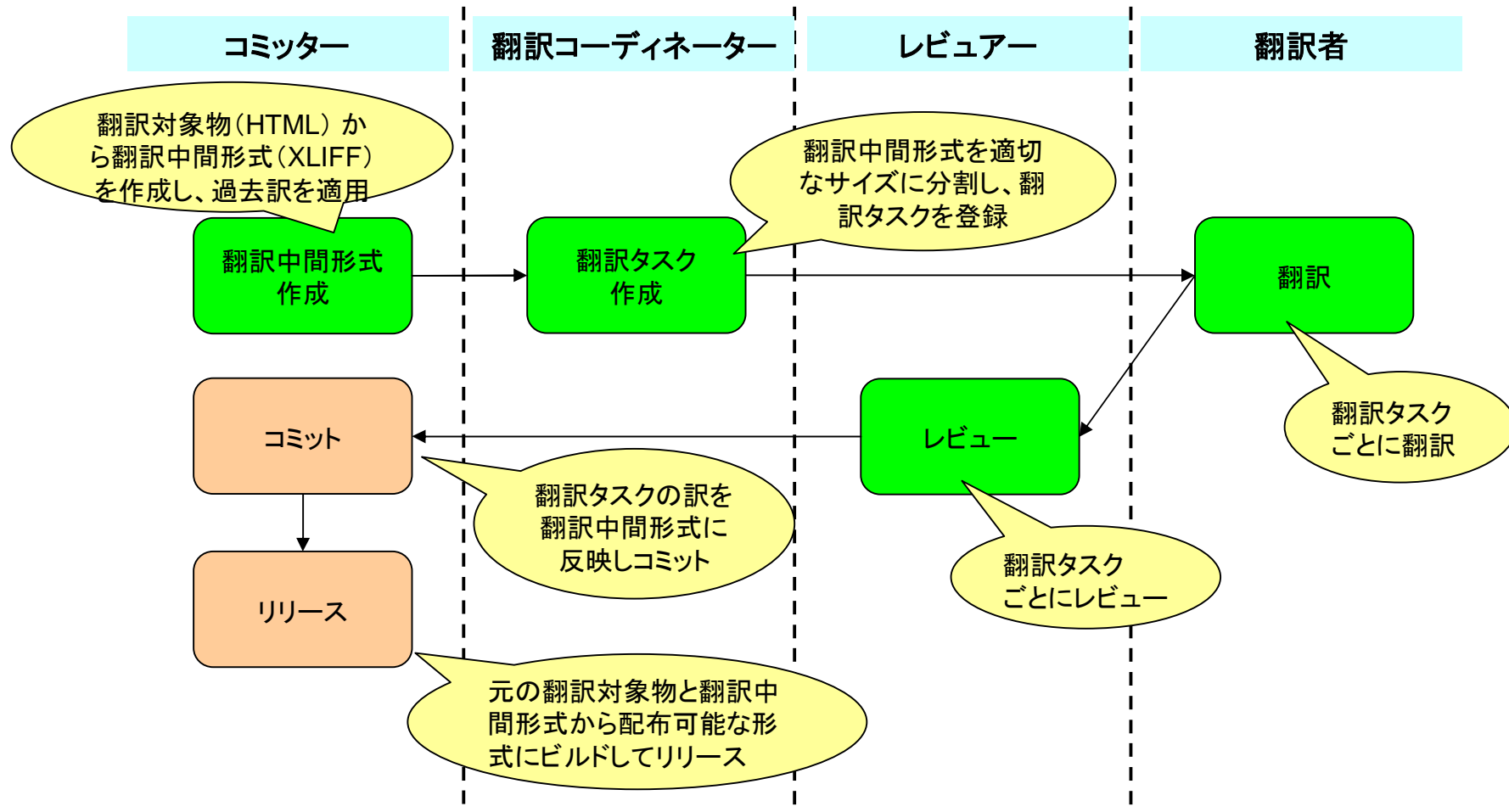
### ■ ロール(役割)の定義

- 翻訳コミッターの概念を導入し、翻訳品質のコントロールを可能に

### ■ 翻訳ワークフローの整備

- 翻訳コミュニティでレビューサイクルをまわすフローをツールで支援

# 提案するワークフロー例



**コミッターが翻訳品質をコントロール**



## 3 . できたもの

# 翻訳支援 翻訳ローカライズ 開発者支援の操作

Eclipseにプラグインされ、開発環境として容易な操作の翻訳エディタ

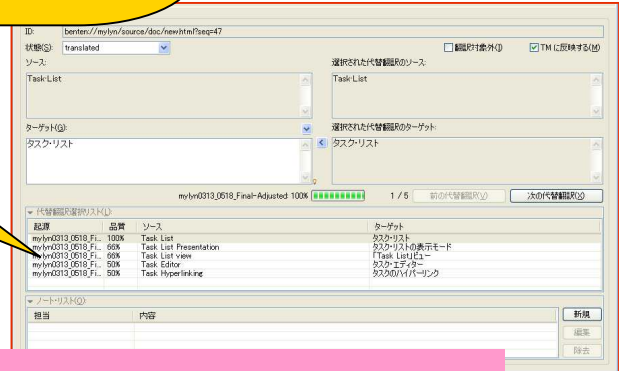
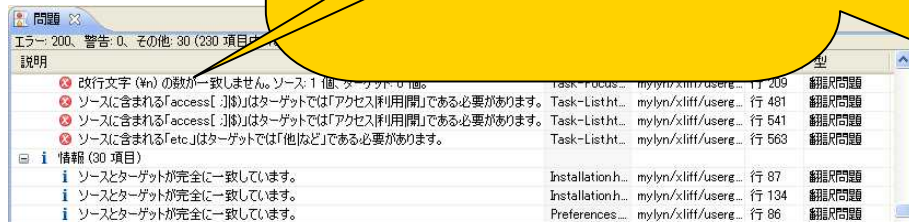
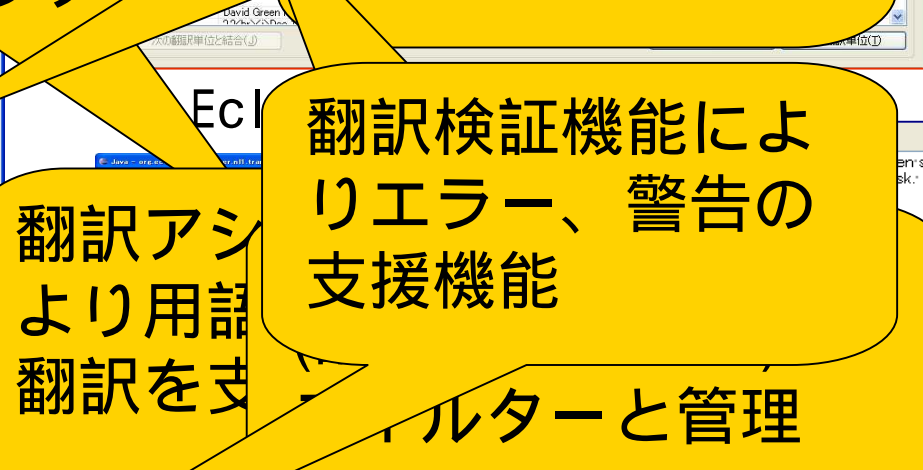
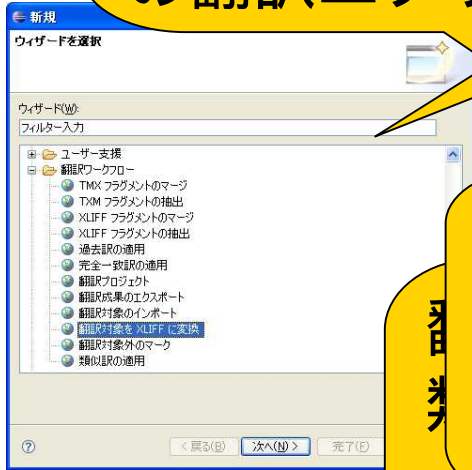
翻訳ワークフローの操作ウィザードによる支援機能

翻訳検証機能によりエラー、警告の支援機能

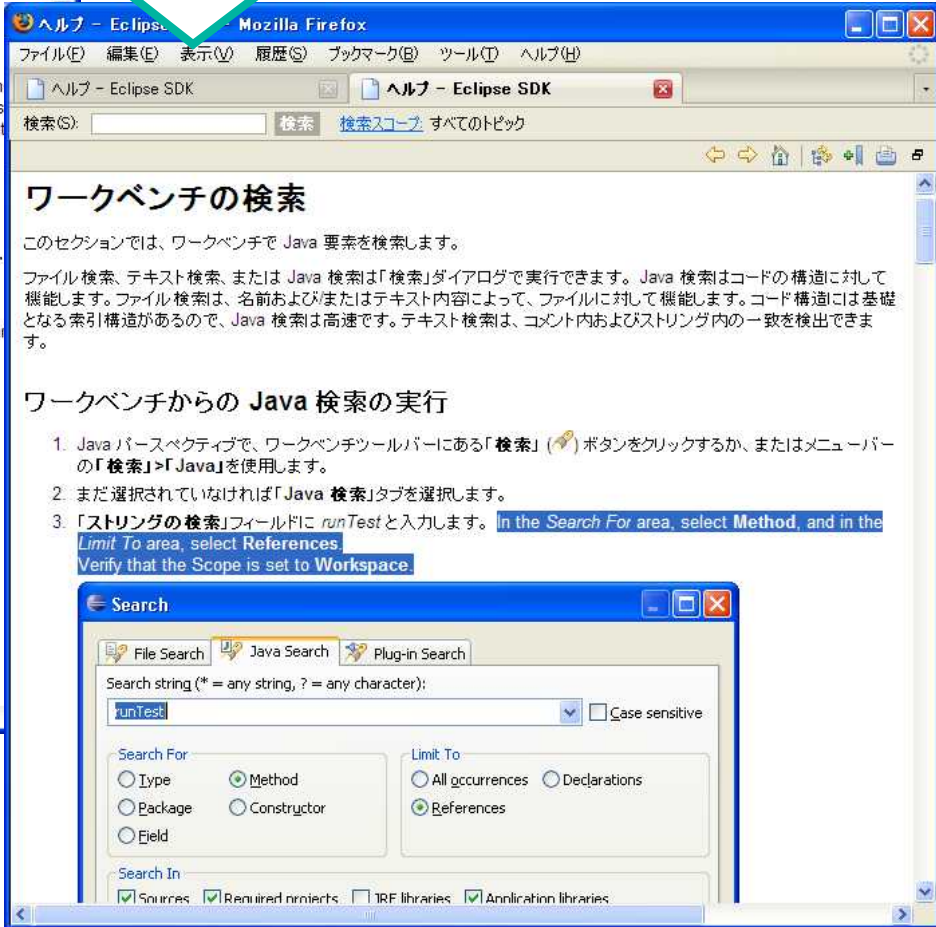
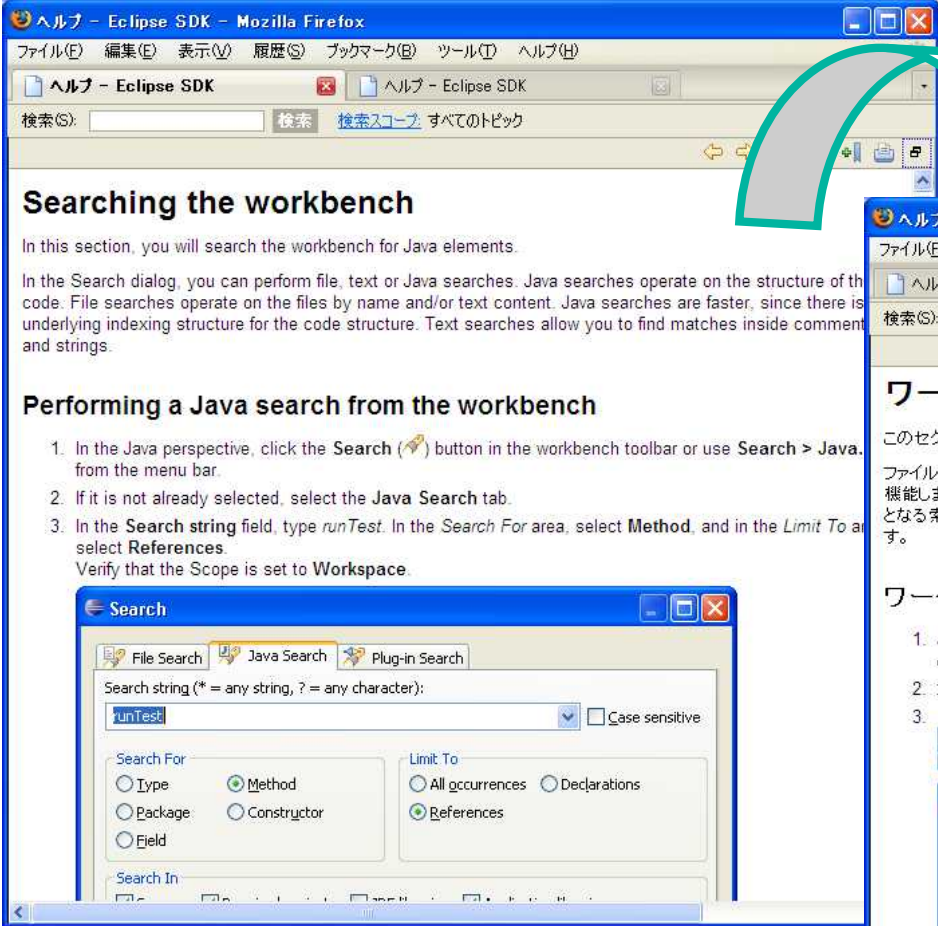
翻訳アシスタントにより用語集の翻訳を支援

自動列挙

誰でも、うまく、楽に を実現！！



# Bentenの効果 差分翻訳



過去訳の適用

同じ翻訳は2度不要。  
未翻訳部分を自動抽出

The image shows a comparison between the English and Japanese versions of the Eclipse SDK help page. The English version on the left is titled "Searching the workbench" and contains instructions for performing a Java search. The Japanese version on the right is titled "ワークベンチの検索" and contains the translated text. A pink box at the bottom left highlights the text "同じ翻訳は2度不要。未翻訳部分を自動抽出" (Same translation is not needed twice. Automatically extract untranslated parts). A green arrow labeled "過去訳の適用" (Application of past translation) points from the English version to the Japanese version, indicating that the translation process identifies and extracts parts that have not been translated before.

# Bentenの効果 過去類似訳の流用

翻訳単位リスト

状態	ソース	ターゲット
translated	If it is not already selected, select the <strong>Java Search</strong>	まだ選択されていない場合は「<strong>Java 検索</strong>」タブを選択します。
translated	In the <strong>Search string</strong> field, type <em>runTest</em>.	「<strong>ストリングの検索</strong>」フィールドに <em>runTest</em> と入力...
translated	In the <em>Search For</em> area, select <strong>Method</strong>, and in the <em>Limit To</em> area, select <strong>References</strong>.	「<em>検索</em>」エリアで「<strong>メソッド</strong>」を選択し、「<em>制限</em>」エリアで「<strong>参照</strong>」を選択します。
translated	Then click <strong>Search</strong>.	さらに「<strong>検索</strong>」をクリックします。

翻訳単位

ID: benten://org.eclipse.jdt.doc.user/source/ja/gettingStarted/qs-11.htm?seq=8-END

状態(S): [dropdown]

ソース:

ターゲット(T):

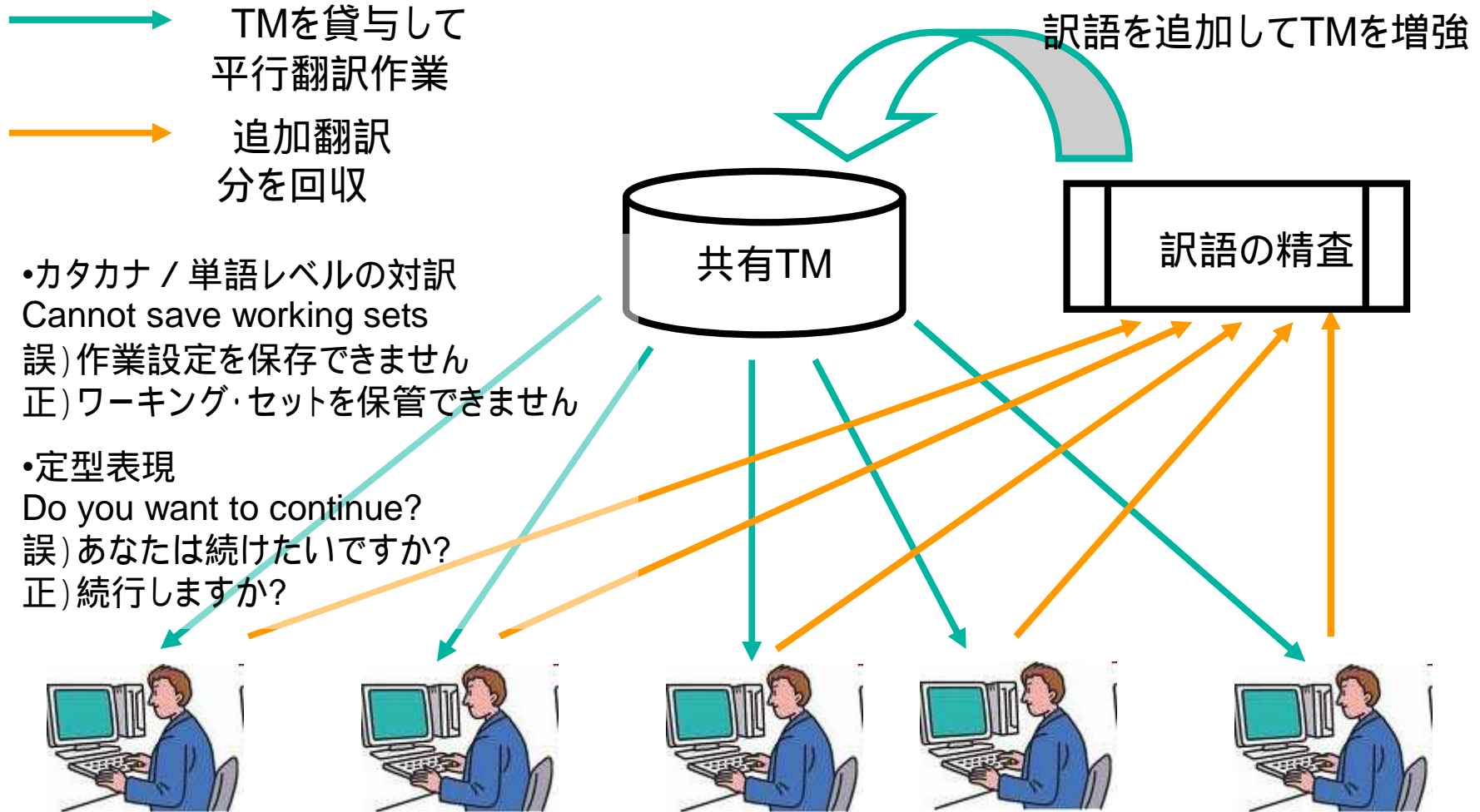
選択された代替翻訳のソース:

選択された代替翻訳のターゲット:

jdts-base-old: 70% [progress bar] 1 / 1

先人の訳を利用 / 参照できる。  
過去訳から類似の翻訳を、「類似度順に」自動列挙。

# Bentenの効果 訳文ゆれの防止



複数の翻訳者で平行作業する場合に、翻訳のブレを抑える効果

# 実装

## XLIFF形式を編集ファイルに採用

- 先進のグローバルスタンダード
- XML Localisation Interchange File Format 2.0をベース
- 「翻訳済み」、「レビュー済み」といったstatusを翻訳単位(ほぼ1文に対応)ごとに管理可能なため、効率的なレビューが可能に。

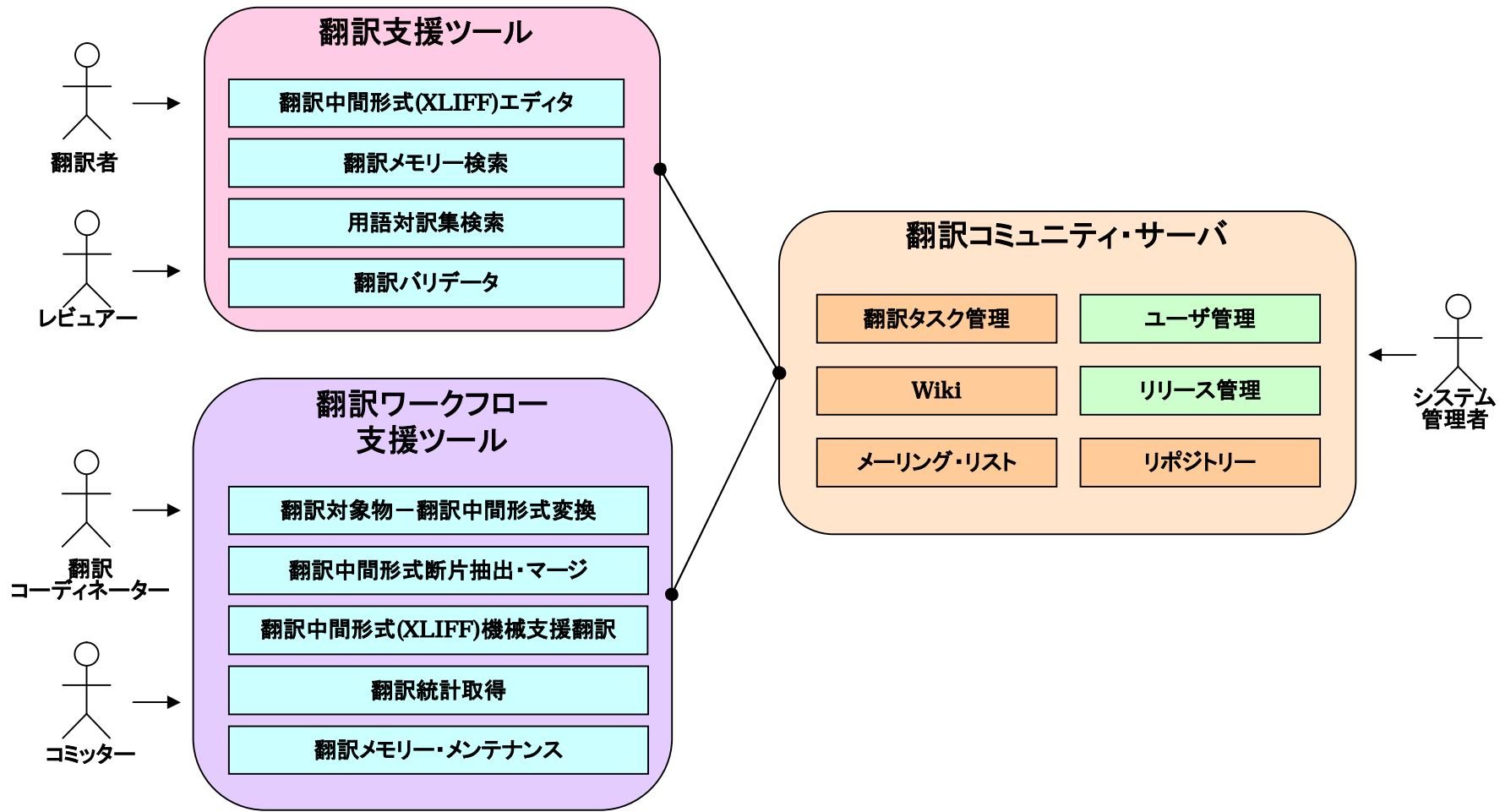
## TMX形式による互換性の実現

- 先行するほとんどの翻訳メモリソフトウェアでデファクトスタンダード
- すでに存在する翻訳資産を有効に取り込める

## エディタを中心とする「統合翻訳環境」

- 統合開発環境Eclipseのプラグインとして実装
  - ・ OSS開発者に親しみのあるユーザインターフェイス
  - ・ プラグイン部分だけを新規開発。開発量の削減に貢献
- 翻訳エディタにTMと用語集(Glossary)およびバリデータをシームレスに統合
- TMエンジンには、OSSのトップシェア「OmegaT」を採用  
粗結合な設計により、将来の置換が可能

# 3-4. 実装



# すでに英語化

The screenshot shows the Eclipse IDE interface with the Translation Unit List and Translation Unit details. The Translation Unit List shows a filtered state with various checkboxes and a table of translation units. The Translation Unit details show the ID, state, source, and target for a specific unit. The Alternate Translation Selection List shows a table of alternate translations with their quality and source. The Notes List is also visible.

**Translation Unit List**

Filtered State:

- none
- x-reviewed
- final
- needs-adaptation
- needs-110n
- needs-review-adaptation
- needs-review-110n
- needs-review-translation
- needs-translation
- new
- signed-off
- translated

State	Source	Target
translated	About	About
translated	About This Content	About This Content
translated	June 25, 2008	June 25, 2008
translated	License	License

2 / 12 Previous Translation Unit Next Translation Unit

**Translation Unit**

ID: benten://mylyn/source/ja/about.html?seq=2

State: translated

Source: About This Content

Target: About This Content

Source of the selected alternate trans: About This Content

Target of the selected alternate trans: About This Content

mylyn1226\_0305: 100% 1 / 4 Previous Alternate Translation Next Alternate Translation

**Alternate Translation Selection List**

Origin	Quality	Source	Target
mylyn1226_0305	100%	About This Content	About This Content
mylyn1226_0305	33%	Updating This Document	この文書の更新
mylyn1226_0305	33%	Updating This Document	このドキュメントの更新
mylyn1226_0305	33%	About	About

**Notes List**

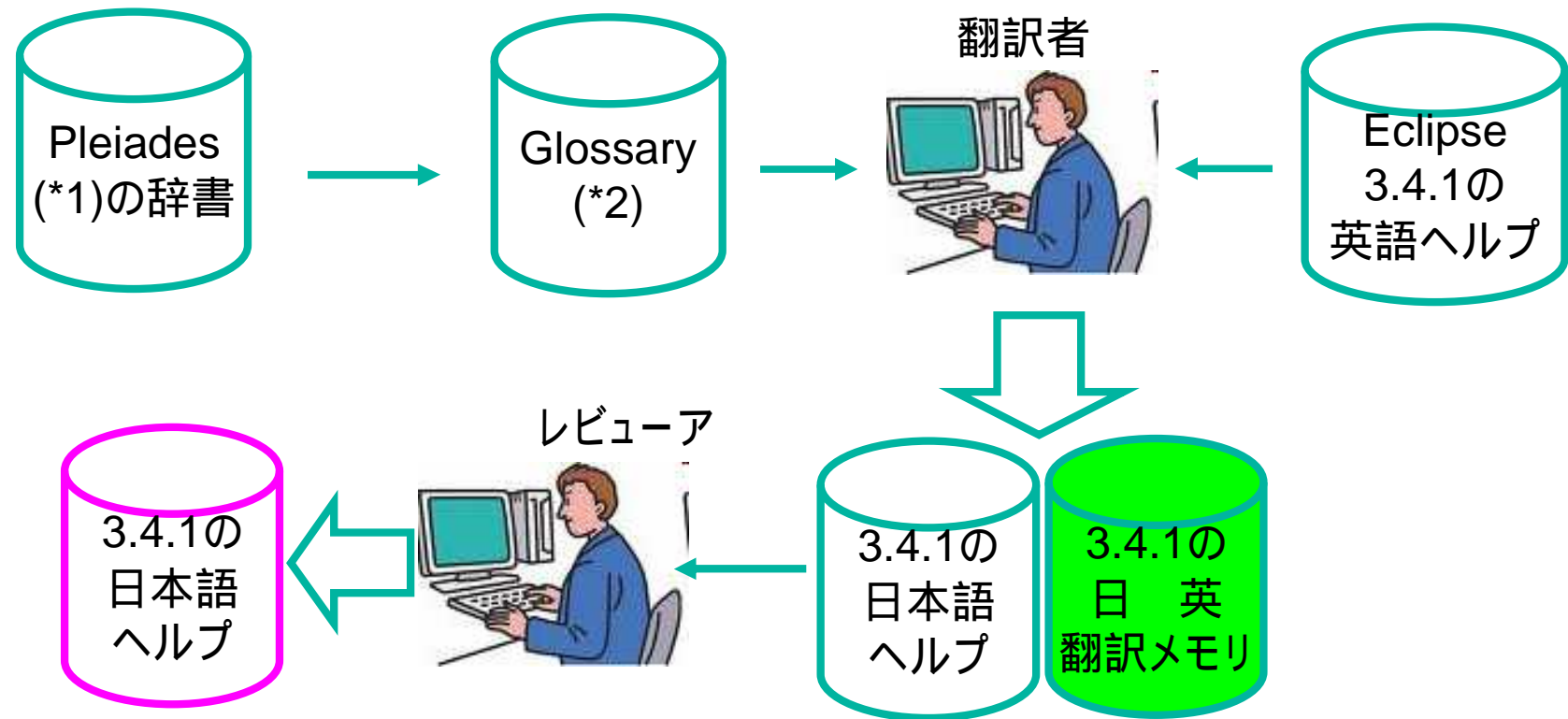
0 errors, 27 warnings, 15 others

Description	Resource	Path	Loca...	Type
Warning (27 items)				
If a punctuational period exists at the end of the source segment, then the corresponding punctuation mark of the target la	Test_0630/xliff/e...	Test_0630/xliff/e...	line 68	Translation ...
If a punctuational period exists at the end of the source segment, then the corresponding punctuation mark of the target la	Test_0630/xliff/e...	Test_0630/xliff/e...	line 96	Translation ...
If a punctuational period exists at the end of the source segment, then the corresponding punctuation mark of the target la	Test_0630/xliff/e...	Test_0630/xliff/e...	line 105	Translation ...
If a punctuational period exists at the end of the source segment, then the corresponding punctuation mark of the target la	Test_0630/xliff/e...	Test_0630/xliff/e...	line 69	Translation ...



# Eclipse日本語化コンソーシアムでは

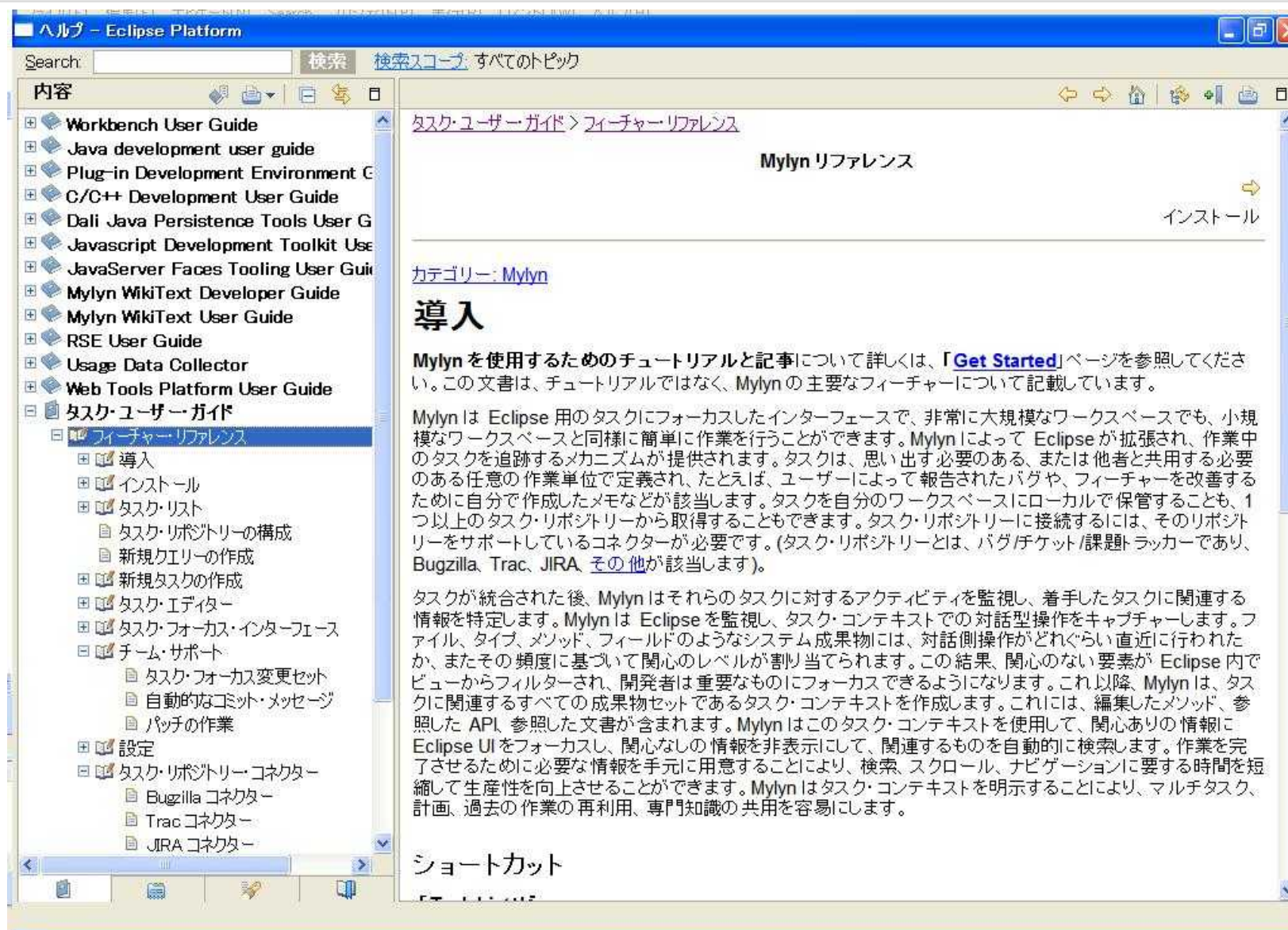
# 翻訳とレビューの流れ



(\*1)MergeDocプロジェクトで開発されている、メッセージ翻訳プラグイン。IBM翻訳をベースにしなが、各プラグイン間の翻訳のゆれを吸収し、高品質の日本語訳を提供。

(\*2)正確には、TMX形式にして翻訳メモリAPに取り込み、Glossary代わりに使用した。

# 日本語ヘルプ Mylyn



ヘルプ - Eclipse Platform

Search:  検索 検索スコープ: すべてのトピック

内容

- Workbench User Guide
- Java development user guide
- Plug-in Development Environment C
- C/C++ Development User Guide
- Dali Java Persistence Tools User G
- Javascript Development Toolkit Use
- JavaServer Faces Tooling User Gui
- Mylyn WikiText Developer Guide
- Mylyn WikiText User Guide
- RSE User Guide
- Usage Data Collector
- Web Tools Platform User Guide
- タスク・ユーザー・ガイド
  - フィーチャー・リファレンス
    - 導入
    - インストール
    - タスク・リスト
      - タスク・リポジトリの構成
      - 新規クエリーの作成
    - 新規タスクの作成
    - タスク・エディター
    - タスク・フォーカス・インターフェイス
    - チーム・サポート
      - タスク・フォーカス変更セット
      - 自動的なコミット・メッセージ
      - パッチの作業
    - 設定
    - タスク・リポジトリ・コネクタ
      - Bugzilla コネクタ
      - Trac コネクタ
      - JIRA コネクタ

タスク・ユーザー・ガイド > フィチャー・リファレンス

## Mylyn リファレンス

インストール

カテゴリ: [Mylyn](#)

### 導入

Mylyn を使用するためのチュートリアルと記事については、「[Get Started](#)」ページを参照してください。この文書は、チュートリアルではなく、Mylyn の主要なフィーチャーについて記載しています。

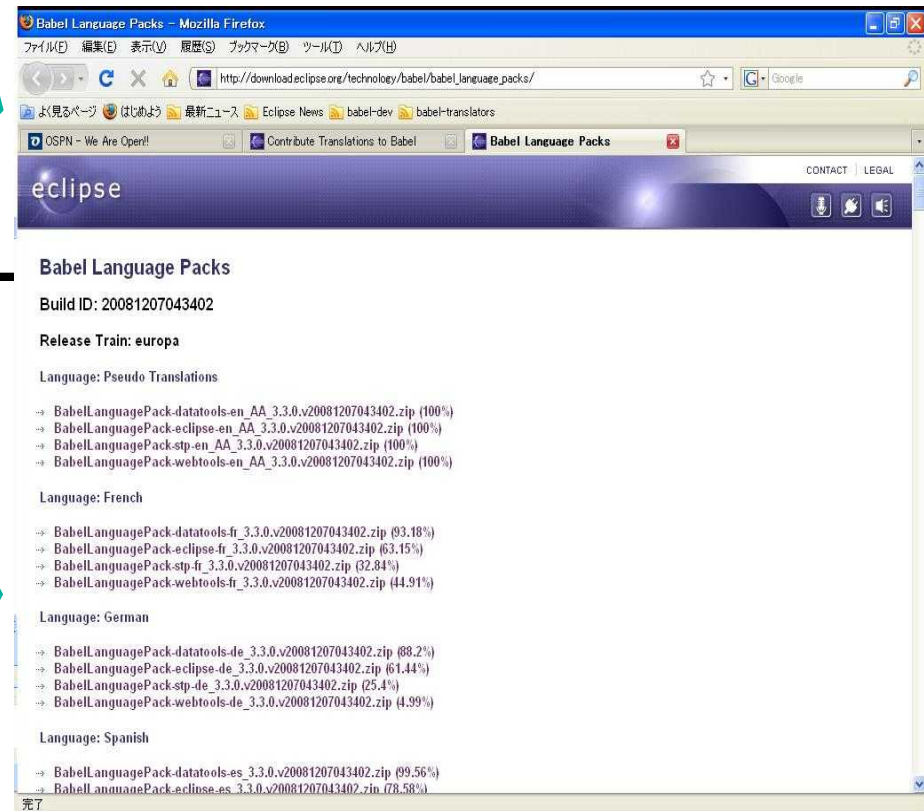
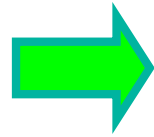
Mylyn は Eclipse 用のタスクにフォーカスしたインターフェイスで、非常に大規模なワークスペースでも、小規模なワークスペースと同様に簡単に作業を行うことができます。Mylyn によって Eclipse が拡張され、作業中のタスクを追跡するメカニズムが提供されます。タスクは、思い出す必要のある、または他者と共有する必要のある任意の作業単位で定義され、たとえば、ユーザーによって報告されたバグや、フィーチャーを改善するために自分で作成したメモなどが該当します。タスクを自分のワークスペースにローカルで保管することも、1 つ以上のタスク・リポジトリから取得することもできます。タスク・リポジトリに接続するには、そのリポジトリをサポートしているコネクタが必要です。(タスク・リポジトリとは、バグ/チケット/課題/ラッカーであり、Bugzilla、Trac、JIRA、その他が該当します)。

タスクが統合された後、Mylyn はそれらのタスクに対するアクティビティを監視し、着手したタスクに関連する情報を特定します。Mylyn は Eclipse を監視し、タスク・コンテキストでの対話型操作をキャプチャーします。ファイル、タイプ、メソッド、フィールドのようなシステム成果物には、対話側操作がどれくらい直近に行われたか、またその頻度に基づいて関心のレベルが割り当てられます。この結果、関心のない要素が Eclipse 内でビューからフィルターされ、開発者は重要なものにフォーカスできるようになります。これ以降、Mylyn は、タスクに関連するすべての成果物セットであるタスク・コンテキストを作成します。これには、編集したメソッド、参照した API、参照した文書が含まれます。Mylyn はこのタスク・コンテキストを使用して、関心ありの情報に Eclipse UI をフォーカスし、関心なしの情報を非表示にして、関連するものを自動的に検索します。作業を完了させるために必要な情報を手元に用意することにより、検索、スクロール、ナビゲーションに要する時間を短縮して生産性を向上させることができます。Mylyn はタスク・コンテキストを明示することにより、マルチタスク、計画、過去の作業の再利用、専門知識の共有を容易にします。

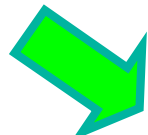
### ショートカット

# Eclipse3.4日本語ヘルプ付き言語パック

日本語  
メニュー &  
メッセージ



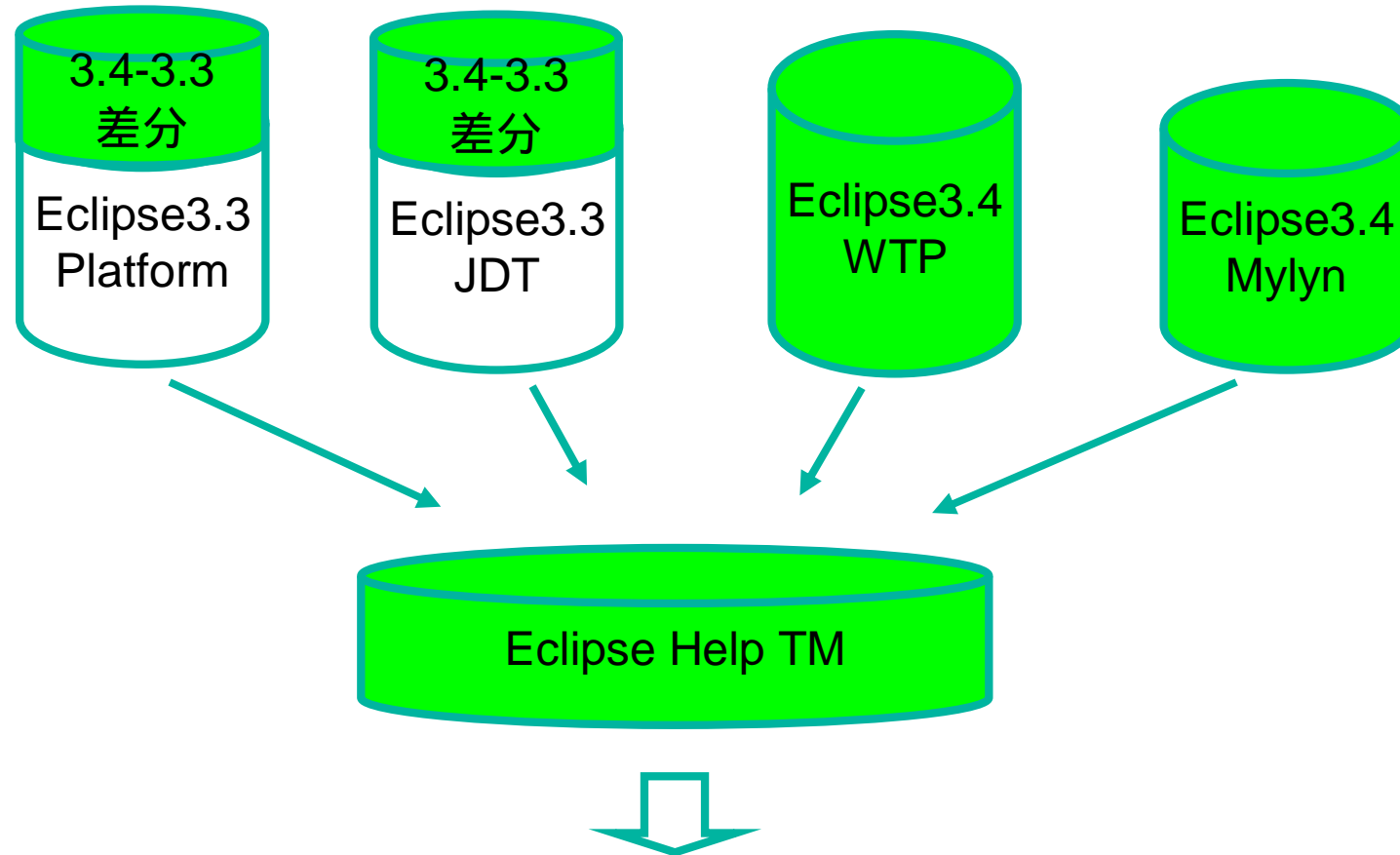
日本語  
メニュー &  
メッセージ



日本語  
ヘルプ

Babelの言語パックサイトから、リリース！！

# 翻訳メモリと用語集



これからの翻訳活動のための資産

今すぐに触ってみたい人は

# IPA (情報処理推進機構) OSSオープンラボへ

情報処理推進機構:オープンソフトウェア:オープンソフトウェア・センターについて - Mozilla Firefox

http://www.ipa.go.jp/software/open/osscenter.html

IPA 独立行政法人 情報処理推進機構  
INFORMATION-TECHNOLOGY PROMOTION AGENCY, JAPAN

サイト内検索 [検索]

IPAについて | サイトマップ | お問い合わせ | ENGLISH

HOME | 情報セキュリティ | ソフトウェアエンジニアリング | IT人材育成 | 情報処理技術者試験 | 未踏 | **オープンソフトウェア**

HOME >> オープンソフトウェア >> オープンソフトウェア・センターについて

### オープンソフトウェア

ENGLISH

- オープンソフトウェア・センターについて
- 連携プログラム技術評価制度
- OSS iPedialについて
- 事業概要
  - 新着情報
  - 過去の公募
  - 2008年度オープンソフトウェア利用促進事業 成果一覧
  - 2007年度OSS活用基盤整備事業 成果一覧
  - 2006年度OSS活用基盤整備事業 成果一覧
  - 過去のOSS活用基盤整備事業 成果一覧
  - IPA 2007年度(平成19年度)成果報告

### オープンソフトウェア・センターについて

[センターTOP] [オープンソフトウェア・センターについて] [OSS iPedialについて]

#### オープンソフトウェア・センターについて

当センターは2006年1月の発足以来、情報提供、開発支援、調査研究、実証実験等、様々な方向からオープンソースソフトウェア(OSS)の普及促進に努めてまいりました。

2008年4月、IPAが中期計画の第二期に入るにあたり、さらに“オープンな標準”<sup>(★)</sup>を取り入れたソフトウェア普及という新たな活動目標を加え、センター名称を「オープンソフトウェア・センター」と改めることとなりました。

(★)“オープンな標準”は、2007年3月に発行された「情報システムに係る政府調達の基本指針」の中で「原則として、(1)開かれた参画プロセスの下で合意され、具体的な仕様が実装可能なレベルで公開されていること、(2)誰もが採用可能であること、(3)技術標準が実現された製品が市場に複数あること、の全てを満たしている技術標準をいう。」と説明されています。

知恵を共有することにより、より良いソフトウェアを生み出していくこと(オープンソース)、仕様を共有することにより、ソフトウェアの選択肢を拡大すること(オープンな標準)は車の両輪のように、社会を支えるソフトウェアにとって重要な要素です。

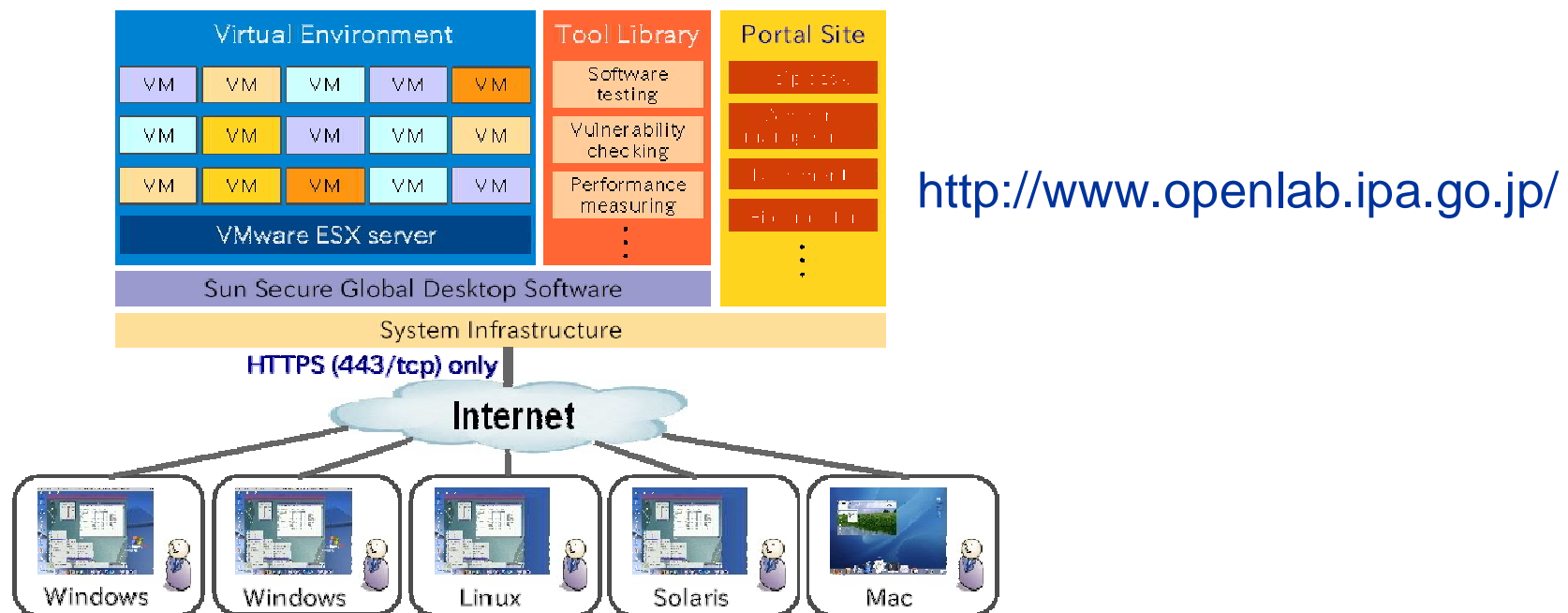
オープンソフトウェア・センターはこれら双方の普及促進に努めてまいります。

- 情報集約と発信 OSSやオープンな標準に関する様々な情報を集め、発信してゆきます。
- ツール類の提供 OSSやオープンな標準を活用してシステム構築する際に有用なツール等を整備して公開します。

完了

# OSS オープン・ラボの環境

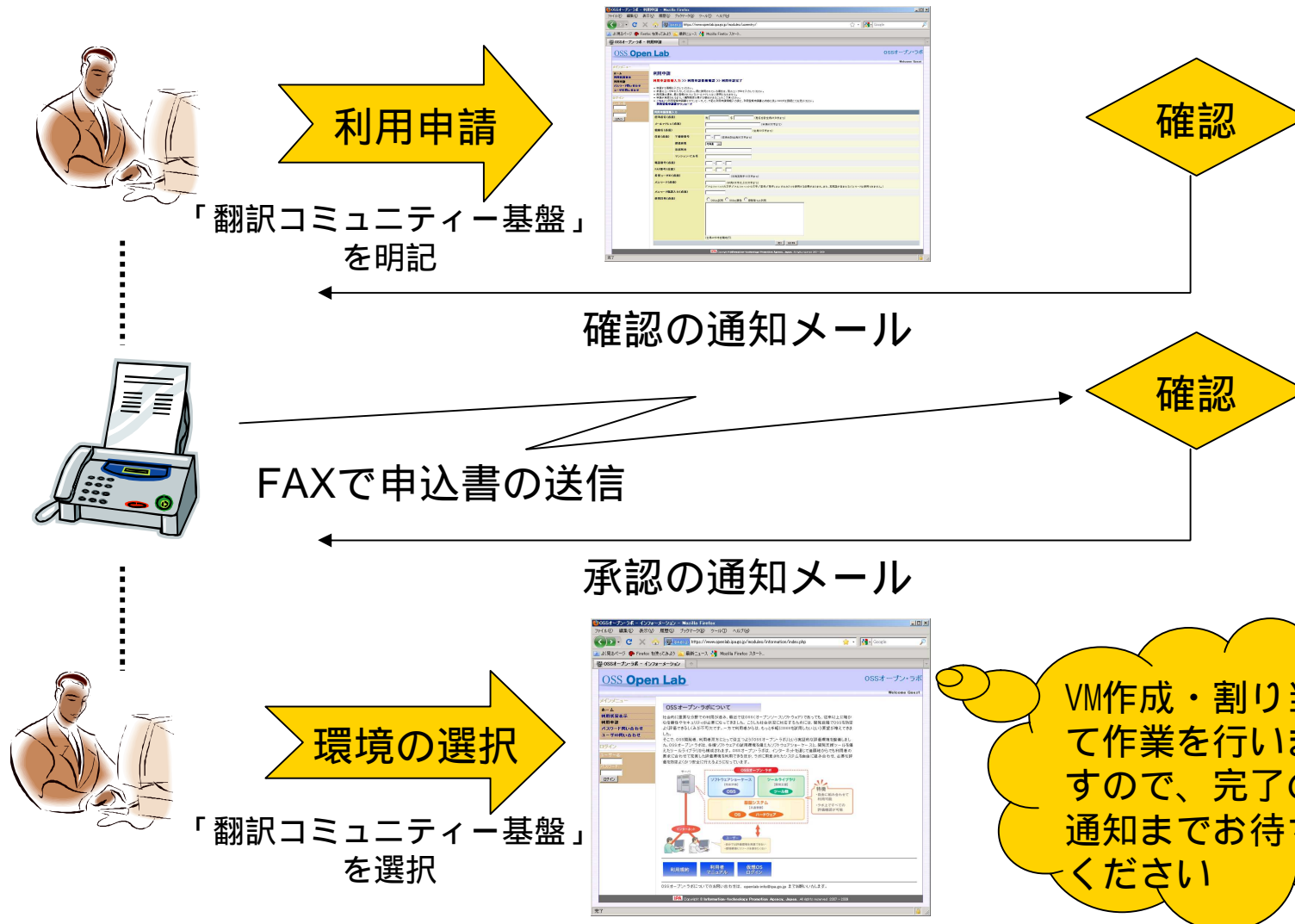
OSS開発者、OSS利用者双方が利用できる実証的な評価環境を提供



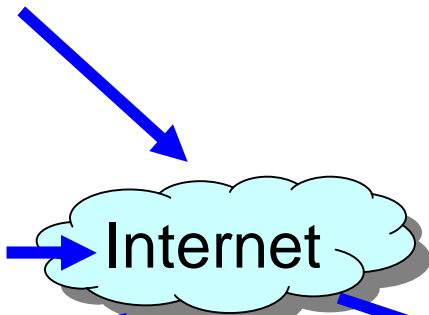
OSSの研修、試用など多様な利用環境  
OSSの開発、評価などの支援環境



# OSS オープン・ラボの申し込み方法



# OSS オープン・ラボの利用



利用に必要な  
ソフトウェアは  
Webブラウザのみ  
PC の OS は  
Windows や Mac  
Linux でも OK

<http://www.openlab.ipa.go.jp>

OSSオープン・ラボについて

社会的に重要な分野での利用が進み、最近ではOSS(オープンソースソフトウェア)であっても、従来以上に確かな信頼性やセキュリティが必要になってきました。こうした社会状況に対応するためには、開発段階でOSSを効率よく評価できる仕組みが不可欠です。一方で利用者からは、もっと手軽にOSSを試用したいという要望が増えてきました。そこで、OSS開発者、利用者双方にとって役立つよう「OSSオープン・ラボ」という実証的な評価環境を整備しました。OSSオープン・ラボは、各種ソフトウェアの試用環境を備えたソフトウェアショーケースと、開発支援ツールを備えたツールライブラリから構成されます。OSSオープン・ラボは、インターネットを通じて遠隔地からでも利用者の要求に合わせて充実した評価環境を利用できるほか、ラボに用意されたシステムを自由に組み合わせ、必要な評価を効率よくかつ安全に行えるようになっています。

特徴

- 自由に組み合わせて利用可能
- ラボ上ですべての評価確認が可能

サーバ

ソフトウェアショーケース  
【特許評価】  
OSS

ツールライブラリ  
【開発支援】  
ツール類

基礎システム  
【共通基盤】  
OS ハードウェア

インターネット

ユーザー

- 自分では評価環境を用意できない
- 環境構築にリソースを割きたくない

利用規約 利用者マニュアル 仮想OS ログイン

OSSオープン・ラボについてのお問い合わせは、[openlab-info@ipa.go.jp](mailto:openlab-info@ipa.go.jp) までお願いします。

IPA Copyright © Information Technology Promotion Agency, Japan. All rights reserved 2007 - 2009

# OSS オープン・ラボ のツールライブラリ

The screenshot shows a Mozilla Firefox browser window displaying the OSS Open Lab website. The address bar shows the URL: `http://package.openlab.ipa.go.jp/modules/downloads/search.php?action=results&qu`. The page title is "OSS Open Lab" and it says "Welcome oitest".

The main content area is titled "アプリケーション検索" (Application Search). It includes instructions for searching and a search form with the following fields:

- キーワード (Keyword):
- 検索の種類 (Search Type):
- カテゴリ別検索 (Category Search):

Below the search form, it says "検索" (Search) and "検索中1~6件を表示しています。" (Showing 1-6 items during search).

The search results are displayed in a table:

ダウンロードタイトル	掲載日	カテゴリ	対応OS等
翻訳コミュニティ-基礎、翻訳支援ツール環境 (RPM)	2009-10-13 12:35:30	CentOS	CentOS5
翻訳コミュニティ-基礎、サーバ環境 (RPM)	2009-10-13 12:28:57	CentOS	CentOS5
翻訳コミュニティ-基礎、インストール手順書	2009-10-13 12:14:40	CentOS	CentOS5
翻訳コミュニティ-基礎、利用者マニュアル・3	2009-10-13 12:13:33	CentOS	CentOS5
翻訳コミュニティ-基礎、利用者マニュアル・2	2009-10-13 12:12:34	CentOS	CentOS5
翻訳コミュニティ-基礎、利用者マニュアル・1	2009-10-13 12:11:14	CentOS	CentOS5

The footer of the page contains the text: "IPA Copyright © Information-technology Promotion Agency, Japan. All rights reserved. 2007 - 2009".

On the right side of the browser window, there is a white box with the text "ト(pdf)を".

# OSS オープン・ラボでの操作例

The screenshot displays the Eclipse IDE interface with several callouts highlighting key features:

- 作業タスクの管理 (Job Task Management):** A callout points to a web browser window showing a "未解決チケット (マイルストーン別)" (Unresolved Tickets by Milestone) page. The page includes a table with columns for Ticket, Summary, Component, and Page.
- Eclipseの作業画面 (Eclipse's Job Interface):** A callout points to the Eclipse Job Manager window, which shows a list of translation jobs and their progress.
- 翻訳作業ウィザード (Translation Job Wizard):** A callout points to the "翻訳ワークフロー" (Translation Workflow) wizard, which lists various steps such as "TMX フラグメントの抽出" (Extract TMX fragments) and "翻訳対象を XLIFF に変換" (Convert translation targets to XLIFF).

Ticket	概要	コンポーネント	ページ
#1	翻訳: JDT : cloclbug.htm-20090821.xlf - 12件	component1	

## 4 . 今後の展開

## 対応文書フォーマットの拡大(現在はHTMLのみ)

- P O
- .properties

## T Mエンジンの拡大

- 機械翻訳のシームレスな統合
- Pleiades
- OpenTMS

## G UIの改善

- 色を使ったわかりやすい表示
- クリップボードの利用を可能にする

# 謝辞

---

株式会社NTTデータビジネスブレインズ様

株式会社ういる様

株式会社NECデザイン & プロモーション様

株式会社日立製作所様

NEC様

森出茂樹(富士通)様

Embarcadero Technologies様

Kit Lo様 (IBM)

Denis Roy様 (Eclipse Foundation)

# For more information

---

■ 森 素樹

- [mori-m@mx.nes.nec.co.jp](mailto:mori-m@mx.nes.nec.co.jp)

■ Eclipse Babel Project

- <http://www.eclipse.org/babel/>

■ Eclipse Japan Working Group

- [http://wiki.eclipse.org/Main\\_Page\\_JP](http://wiki.eclipse.org/Main_Page_JP)



# Q & A

Thank you for your participation.

[mori-m@mx.nes.nec.co.jp](mailto:mori-m@mx.nes.nec.co.jp)